

千葉市地域自立支援協議会
令和元年度活動報告書

令和2年7月14日

< 目 次 >

I はじめに

- 1 令和元年度 開催状況一覧 P. 2

II 全体会

- 1 開催概要 P. 5
- 2 主な協議内容 P. 5

III 運営事務局会議

- 1 開催概要 P. 6

IV 地域部会

- 1 開催概要 P. 7
- 2 地域部会における取り組み概要 P. 8

V 専門部会

- 1 開催概要 P. 11
- 2 主な協議内容 P. 11

Ⅰ はじめに

1 令和元年度 開催状況一覧

	全体会	運営事務局会議
4月		
5月		22日 令和元年度第1回（第52回）@中央 CC41
6月		
7月	2日 第15回@中央 CC 8階 千鳥・海鷗	24日 令和元年度第2回（第53回）@中央 CC41
8月		
9月		25日 令和元年度第3回（第54回）@中央 CC41
10月		
11月		27日 令和元年度第4回（第55回）@中央 CC41
12月		24日 地域生活拠点事業の見直しにかかる作業部会 @社会福祉協議会中央区事務所ボランティア 活動室1
1月		22日 地域生活拠点事業の見直しにかかる作業部会 @中央 CC41
2月		25日 地域生活拠点事業の見直しにかかる作業部会 @社会福祉協議会中央区事務所ボランティア 活動室1
3月		12日 令和元年度第5回（第56回）@中央 CC41 ※コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

地域部会			
	中央・美浜部会	花見川・稲毛部会	若葉・緑部会
4月	16日 第1回@中央保健福祉センター ■地域の課題について ■報告事項	25日 第1回@花見川保健福祉センター ■運営事務局会議・相談支援 事業所意見交換会開催報告 ■困難事例検討	17日 第1回@中野学園 ■運営事務局会議開催報告 ■困難事例検討、意見交換
5月			
6月	18日 第2回@まるめろ ■事例検討	26日 第2回@稲毛保健福祉センター ■運営事務局会議・相談支援 事業所意見交換会開催報告 ■困難事例検討	19日 第2回@中野学園 ■運営事務局会議開催報告 ■困難事例検討、意見交換 ■地域生活拠点事業報告
7月			
8月	20日 第3回@美浜保健福祉センター ■全体会の報告等 ■事例検討	22日 第3回@稲毛保健福祉センター ■運営事務局会議・相談支援 事業所意見交換会開催報告 ■困難事例検討	
9月			4日 第3回@中野学園 ■運営事務局会議開催報告 ■困難事例検討、意見交換
10月	15日 第4回@中央保健福祉センター ■台風15・19号の被害・ 対応等報告、課題検討	24日 第4回@花見川保健福祉センター ■運営事務局会議・相談支援 事業所意見交換会開催報告 ■困難事例検討	16日 第4回@中野学園 ■運営事務局会議開催報告 ■地域生活拠点事業報告 ■困難事例検討、意見交換
11月			
12月	17日 第5回@美浜保健福祉センター ■相談支援事業所意見交換 会開催報告 ■困難事例検討・意見交換	26日 第5回@花見川保健福祉センター ■運営事務局会議・相談支援 事業所意見交換会開催報告 ■困難事例検討	11日 第5回@中野学園 ■運営事務局会議開催報告 ■地域生活拠点事業報告 ■困難事例検討、意見交換
1月			
2月	19日 第6回@まるめろ ■運営事務局会議・相談支援 事業所意見交換会開催 報告 ■困難事例検討・意見交換	27日 ※中止 第6回@花見川保健福祉センター ■運営事務局会議・相談支援 事業所意見交換会開催報告 ■困難事例検討	20日 第6回@中野学園 ■運営事務局会議開催報告 ■地域生活拠点事業報告 ■困難事例検討、意見交換
3月			

相談支援事業所意見交換会			
	中央・美浜部会	花見川・稲毛部会	若葉・緑部会
4月	12日 第1回@中央CC ■確認事項■昨年度報告 ■今年度方針■アンケート まとめ、自由討論		26日 第1回@若葉泉の里大宮センター ■各事業所からの報告事項 ■加算について質疑応答
5月	10日 第2回@中央CC ■テーマについて討論 ①加算等報酬について②使用 している様式③相談支援体制	13日 第1回@花見川保健福祉センター ■運営事務局会議・地域部会 開催報告 ■アンケート結果報告	24日 第2回@若葉泉の里大宮センター ■各事業所からの報告事項 ■介護保険移行について
6月	14日 第3回@中央CC ■事例検討■意見交換		
7月	12日 第4回@中央CC ■事例検討■意見交換■花見 川・稲毛部会研修会参加者 募集	26日 第2回@ハロー貸会議室千葉 ■第1回研修会 【テーマ】グループホーム等 支援ワーカーの役割	19日 第3回@若葉泉の里大宮センター ■各事業所からの報告事項 ■精神科との連携
8月	23日 第5回研修会@鎌取相談支援 センター ■野中式事例検討会 ■施設見学会		
9月	13日 第6回@中央CC ■事例検討■意見交換■台風 15号による各事業所からの 報告	27日 第3回@稲毛保健福祉センター ■運営事務局会議・地域部会 開催報告 ■参加者近況報告	20日 第4回@若葉泉の里大宮センター ■各事業所からの報告事項 ■障害手帳の取得・動向
10月	11日 第7回@中央CC ■事例検討■意見交換		
11月	15日 第8回@中央CC ■事例検討■意見交換 書類作成・記録の保管につい て	29日 第4回@施設等見学 ■福)みづき会 ■就労継続支援B型事業所 (Hanahako・八天堂きさらづ)	22日 第5回@若葉泉の里大宮センター ■各事業所からの報告事項 ■研修会の内容について
12月	13日 第9回@中央CC ■事例検討■意見交換		
1月	10日 第10回@中央CC ■自己紹介■事例検討■意見 交換(65歳以上で福祉サービ スを利用している事例)	31日 第5回@稲毛保健福祉センター ■事例報告・グループディス カッション ■令和2年度以降の相談 支援体制について	21日 @若葉保健福祉センター ■第1回研修会 【テーマ】障害者支援を行う 上で知っておきたい法律 に関すること
2月			
3月	コロナ感染拡大防止のため 中止	27日 ※中止 第6回@稲毛保健福祉センター	27日 ※中止 第6回@若葉保健福祉センター ■障害と高齢の勉強会

II 全体会

1 開催概要

全体会は、例年、年1回を目安に開催しており、令和元年度の開催概要は下表のとおりです。

第15回	日時	令和元年7月2日(火) 14:00～16:00
	会場	千葉中央コミュニティセンター8階会議室 千鳥・海鷗
	出席者	出席委員20名
	事務局	障害福祉サービス課 課長、担当4名 障害者自立支援課 担当1名
	主な議題	○平成30年度自立支援協議会活動報告 ※運営事務局会議、地域部会、専門部会(医療的ケア児等支援部会) ○平成30年度相談支援事業等実績報告 ※相談支援事業実績報告、地域生活支援拠点等事業実績報告 ○相談支援事業の見直しについて ○日中サービス支援型グループホームについて

2 主な協議内容

(1) 自立支援協議会活動報告について

全体会・運営事務局会議、地域部会、専門部会(医療的ケア児等支援部会)における活動内容を報告いたしました。

(2) 相談支援事業等実績報告について

委託事業者から令和元年度における相談支援事業・地域生活支援拠点等事業の実績報告を行うとともに、現状の課題や今後の方針等について情報共有いたしました。

(3) 相談支援事業の見直しについて

事務局より利用希望者が計画相談支援・障害児相談支援に繋がりにくくなっている現状及び緊急対策の提言を説明し、本協議会として以下の対策を実施するよう千葉市へ提言を行いました。

- ア 計画相談支援等事業を支援する取組
- イ 委託相談を強化する取組
- ウ セルフプラン利用のための体制整備

(4) 日中サービス支援型グループホームについて

事務局より日中サービス支援型グループホームの概要及び事業報告内容の説明をいたしました。

Ⅲ 運営事務局会議

1 開催概要

運営事務局会議は、年6回を目安に、奇数月に開催しており、令和元年度の開催概要は下表のとおりで、運営事務局会議に替えて地域生活支援拠点のあり方について検討を行い、「千葉市における地域生活支援拠点の見直しについて」として千葉市へ提言を行いました。

	開催日	主な報告事項・議題等	
第1回	R1.5.22	報告事項	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 日中サービス支援型共同生活援助事業の運営状況等 ◆ 地域部会の報告
		議題	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 相談支援体制における課題の整理について ◆ セルフプランの取扱いについて
第2回	R1.7.24	報告事項	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 地域部会の報告 ◆ 相談支援体制のあり方に関するアンケートの実施結果及び相談支援体制にかかる提言について
第3回	R1.9.25	報告事項	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 地域部会の報告 ◆ 専門部会（医療的ケア児等支援部会）の報告 ◆ セルフプランの体制整備について
第4回	R1.11.27	報告事項	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 地域部会の報告 ◆ 災害発生時における福祉避難所の開設及び運営の流れ ◆ 次年度の相談支援体制及び地域生活支援拠点のあり方について
作業部会	R1.12.24	議題	<p>「地域生活支援拠点のあり方について」検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 作業部会の日程、国資料の確認 ◆ 地域生活支援拠点の現状報告、今後の検討課題の確認
作業部会	R2.1.22	議題	<p>「地域生活支援拠点のあり方について」検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 他市における事例確認 ◆ グループワーク（拠点の機能強化・他市における参考事例）
作業部会	R2.2.25	議題	<p>「地域生活支援拠点のあり方について」検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 地域生活支援拠点の5つの機能に関する検討 ◆ 他市における事例確認、夜間・休日の対応に関する委託相談アンケート実施結果

IV 地域部会

1 開催概要

地域部会は、3部会ともに年6回を目安に、偶数月に開催しています。各部会の特徴や開催概要は下表のとおりです。

	中央・美浜部会	花見川・稲毛部会	若葉・緑部会
開催回数	6回	5回	6回
累計回数	74回	74回	73回
委員以外の協力者 オブザーバー その他参加者	でい・まさご 菅原氏 中央区高齢障害支援課 翠川氏 美浜区高齢障害支援課 佐藤氏 中央区知的障害者相談者 長谷川氏 千葉県広域専門指導員 本間氏 千葉東病院 澤川氏 マナビー（就労移行支援事業所） 水上氏、篠原氏、 小林氏、谷口氏 知的障害者相談員 青木氏 中央区民生委員 鈴木氏 美浜区民生委員 田井氏 千葉市障害者キャリアセンター 向日氏、栗原氏 千葉市障害者相談センター 乃万氏 千葉市手をつなぐ育成会 島田氏	オリーブ相談事業所 加藤氏 知的障害者相談員 小泉氏、土戸氏、成田氏 千葉県広域専門指導員 本間氏 千葉市あんしんケアセンター天台 伊藤氏 千葉市あんしんケアセンター小仲台 村山氏 千葉市あんしんケアセンター花園 山口氏、加藤氏 千葉市あんしんケアセンター稲毛 篠崎氏 千葉市あんしんケアセンター花見川 前田氏、高瀬氏 デューン幕張 関野氏 花見川区健康課 林氏、積田氏、安倍氏 稲毛区健康課 山川氏、井田氏 千葉市障害者相談センター 乃万氏、伊藤氏、宮坂氏 畑町ガーデン 志村氏、鈴木氏 ふらる 井出氏、児玉氏、 甲斐氏、阪崎氏	若葉泉の里 御園氏 市立養護学校 三宅氏、小林氏、須藤氏 仁戸名特別支援学校 大塚氏 千葉市障害者相談センター 乃万氏・村山氏 千葉県広域専門指導員 本間氏 トータル介護サービスアイ 丸山氏 ぽかぽか介護おてんとさん 高橋氏 あんしんケアセンター土気 布施氏 エルピザの里 藤田氏 中野学園 江澤氏、濱本氏、團原氏

2 地域部会における取り組み概要

(1) 中央・美浜地域部会

平成 31 年度（令和元年度）の中央・美浜地域部会は、例年通り偶数月の第 3 火曜日に開催いたしました。今年度からは就労系の事業所、キャリアセンターの方々にも参加いただき、「障害者の就労」という視点からのご意見をいただくことができました。

今年度は、台風災害があり、災害対策についての意見交換をいたしました。福祉避難所の設置と周知についてなどの情報共有の他、福祉避難所における専門職の支援のあり方、障害者への配慮等の課題点も上がりました。避難所における強度行動障害や発達障害、精神障害、医療的ケア対象者等が安心して避難できる体制作りの検討をしていかなければという課題が出されました。今更ながら、千葉は災害が少ないという認識を改めていかなければならないという意見も出されました。また、要支援者リストに載っていない障害者（支援、配慮が必要な方）の把握等、多くの課題が抽出されました。

事例検討では、支援の狭間にいる障害者支援、支援を拒む方との関わり、8050 問題と思われるケースなどが出され、意見交換いたしました。そのような方々の掘り起こし、把握の難しさ、支援者の人員不足等課題があげられています。さらに、福祉事業所等の質の話題、専門性の確保の問題等、支援する側の課題もあげられています。質の高い支援の提供は誰もが意識しているところではあっても、多忙さや人員不足等から透明性を保つことが難しくなっている現実があります。課題や問題が多い中、まずは情報共有していくことの重要性を認識し、来年度も運営していく予定です。

相談支援事業所意見交換会は事例検討、意見交換のニーズが高く、ほぼ毎月の開催をいたしました。参加者からアンケートをとり、そこからテーマを決めての意見交換は参加者主体の有意義な会になりました。現場からのリアルな声を集約できる会として「今更聞けない」ことでも聞きやすい、聞くことができる会となっています。計画相談の報酬や加算の書式、困難事例検討、そこから支援者の立ち位置やどこまで介入していくか等、内容の濃い話ができています。今年度は災害も話題にあがり、各事業所から報告がありました。

研修会では「野中式事例検討」の手法を基に事例検討を行い、事例検討そのものの進め方についても学ぶことができました。（野中式事例検討とは故野中猛先生が開発した事例検討の手法。ホワイトボード等を使用し情報を「見える化」して支援の手立てを考えていく方式）この手法を学ぶことによって日頃のケース会議等でも「情報の見える化」の意識づけにつながりました。

また、各事業所の多忙さも問題として挙がっています。これは慢性的な人員不足、ケースの多様さ等原因は様々です。相談支援事業所は少人数で運営している事業所も多く、研修会等に出席できず、結果的に抱え込んでしまうということも話題にあがっていました。コロナ禍において、web 会議等を利用することが一般的となり、今後、多忙で事業所を離れられない支援者の方々も気軽に参加できる形態として Web 会議も取り入れた会議、研修会の開催も考えていきます。

(2) 花見川・稲毛地域部会

令和元年度の花見川・稲毛地域部会は、これまでと同様、偶数月の第4木曜日に実施をしてきました。会議前半の運営事務局会議、相談支援事業所意見交換会の報告では、他の部会で挙げられた課題や、行政から示された相談支援体制の整備等の情報等を共有すると共に、本部会が千葉市地域自立支援協議会という組織の一部として、地域の課題を抽出しながらそれを改善していく事、また、他の部会等と密に連携を図りながらより良い千葉市を築いていくという目的を確認しながら1年間取り組んで参りました。

また、今年度も困難事例の検討に多くの時間を使い、毎回3～4ケースの事例検討を行う中で、個々の課題だけではなく、地域や制度の課題も見えてきました。例えば、今年度は台風15号の発生により多くの方が不自由な生活を送り、そのような緊急事態の時にでも障害のある方が安心して暮らせる為に地域で支えるには何ができるか等も議論されています。また、制度の課題としては、引きこもりの方の支援として入る居宅介護事業所。玄関まで行くが開けてもらえず支援に入れない為、報酬の算定がされない。しかし、安否確認は必要な為、訪問せざるを得ない。無報酬でもご本人の命の為に制度の狭間で支援を継続されている事業所もあるという実態も見えました。

解決できる事例ばかりではありませんが、地域で起きている現状を皆で共有し、一歩でも前に進める為の議論ができていたと感じます。尚、2月27日の地域部会については、新型コロナウイルスの感染拡大を鑑み、中止とさせて戴きました。

もう一つの活動である、花見川・稲毛相談支援事業所意見交換会は、今年度も2カ月に1回の頻度で開催をしました。メンバーは花見川・稲毛の相談支援専門員の他、普段接する機会の多い花見川区と稲毛区の高齢障害支援課の方にもご参加戴いております。

会の活動の目的には、相談員としての質の向上や、情報交換等で日頃の支援に活かす等がありますが、もう一つ“相談員を孤立させない”というのも大切にしている目的としてあります。今年度は、グループディスカッションによる情報交換や懇親会、研修会(グループホーム等支援ワーカーの役割)、バスを貸し切ったの事業所視察等を行い、相談員同士が互いに相談し易い関係づくりを目指して取り組んで参りました。

令和2年度においては、基幹相談支援センターがバックアップしながら、より良い相談支援が提供できる仕組みへと変わっていきます。引き続き、相談員が一人で抱え込まず、日々の相談支援に従事できるよう、この会のネットワークで相談員同士が支えられる組織運営をして参ります。

(3) 若葉・緑地域部会

平成31年度も若葉・緑部会は基本的には偶数月の第3水曜日に開催をしてきました。今年度もケース検討を重ね、必要な時には緊急でのケース会議も開催してきました。平成31年度は仁戸名特別支援学校との連携もあり、若葉・緑部会は学校との連携が大きいのも特徴だと思います。子どものうちから支援に繋がり、的確な支援体制が構築されることが、その後の人生に大きな意味を持つこともあります。現状は福祉サービスを利用するための相談になりがちでもあり、様々な情報がありすぎるが故に、相談者への適切な支援（ある部分の指導）がしにくい状況も生まれてきているという意見も委員の中にはありました。それでも、地道にケース検討を重ね、課題を持ち寄り、いつでも忌憚なく意見交換が出来る協議会としてすすむことを大事に進めてきました。

さらに、障害者相談センターとの連携も図れ、今後の協議会に取ってはさらに広い視野で見ることが出来るようになったと思われまます。相談支援のあり方について昨年度から繰り返し考えてきた部会ではありますが、地域生活支援拠点事業の参加もあり、ここは他の部会との差だと言えますが、地域生活支援拠点事業のあり方も手探りでもあり、どう進めていくのが良いのかは、まだまだ今後の課題だと感じました。

相談支援事業所意見交換会に付いては、若葉泉の里が中心になり進め、1回の研修と5回の意見交換会を実施しています。相談支援のあり方の話し合いから、利用者への対応方法などケースに関する事、計画相談の加算等の事務処理の簡略化などの事務に関する事が話題に挙っています。参加者からは同じ悩みが聞けて良かった。他事業所の取り組みを知りたい希望や、もっと専門職の人から話を聞きたい等の率直な感想が聞かれます。今後も他機関を招き、相談・連携のしやすい顔の見える関係を作る事を主題として進めてきました。

V 専門部会

1 概要

専門部会は、千葉市地域自立支援協議会設置要綱第7条に基づき設置され、本協議会においては、「医療的ケア児等支援部会」が設けられております。

医療的ケア児等支援部会では、医療的ケア児等の支援に関する課題・医療的ケア児等の支援体制の構築に向けた検討・調整などを行っております。

2 専門部会開催概要

第1回	日時	令和元年7月26日（金）14時～
	会場	市役所本庁1階 11会議室
	出席者	出席委員15名
	事務局	障害福祉サービス課 担当1名
	主な議題	○医療的ケアに関する来年度予算要求の予定について ○医療的ケア児の保護者向けのパンフレットについて
第2回 (中止)	日時	令和2年3月24日（金）10時～
	会場	市役所本庁1階 11会議室
	出席者	中止
	事務局	中止
	主な議題	○災害時における対応状況と課題について

3 主な協議内容

(1) 医療的ケアに関する来年度予算要求の予定について

障害福祉サービス課より、千葉市役所における医療的ケアに関連する平成31年度予算及び令和2年度予算要求予定について、各予算所管課からの報告を紹介し、委員から意見等を聴取しました。

委員からは、スクールメディカルサポート事業に関する質問や意見をいただきました。また同事業を手本として保育園や幼稚園に看護師を派遣して医療的ケアに当たらせる等の提案もいただきました。

訪問入浴事業についての意見交換も行われ、通所サービスと同事業の併用ができないことなど、不便に感じていることなどを、実際の事例をもとに意見をいただきました。

(2) 医療的ケア児の保護者向けのパンフレットについて

千葉県障害福祉課が「子どもの在宅療養 Q&A」を作成し、千葉県のサイトで公開されているが、内容が更新されないため、本市において作成することについて、意見交換をおこないました。

千葉県が「子どもの在宅療養 Q&A」という冊子を作成していることを知っている委員は少なく、知っている委員でも実際に活用している方はいませんでした。委員の皆様が情報を得る媒体としては、インターネットが多いということで、冊子の必要性については、必要ないとの意見をいただきました。

(3) その他

千葉市避難行動要支援者名簿に関する報告、千葉市病院事業の在り方検討委員会についての報告、千葉県医療的ケア児等支援地域協議会についての報告、重症心身障害児者及び医療的ケア児者への支援に係る市町村職員研修についての報告を行いました。

「千葉市地域自立支援協議会令和元年度活動報告書」

(令和2年7月14日作成)

<担当>

千葉市 保健福祉局 高齢障害部 障害福祉サービス課

〒260-8722 千葉市中央区千葉港1番1号

電話：043-245-5228 FAX：043-245-5630

E-mail: shogai Fukushi.HWS@city.chiba.lg.jp